

苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 1 回 定例委員会
日時	令和7年1月24日 自 15時00分 至 16時00分
場所	第二庁舎2階北会議室
出席委員	教育長 福原 功 委員 佐藤 郁子 委員 齋藤 智子 委員 岡田 秀樹 委員 高橋 憲司
欠席委員	
会議録署名委員	齋藤 智子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 根田 笑里
事務局職員	教 育 部 長 園 田 透 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 東 峰 秀 樹 教 育 部 参 事 荒 関 基 高 総 務 企 画 課 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 査 山 口 元 総 務 企 画 課 主 事 根 田 笑 里
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（福原教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（齋藤 智子 委員）
3 会議録の承認
（福原教育長） 第12回定例教育委員会（令和6年12月20日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（福原教育長） 年が明けて最初の教育委員会です。改めまして、本年もよろしくお願ひします。また、HISAE日本語学校視察、そして、総合教育会議とお疲れさまでした。後ほどHISAE日本語学校視察の感想をお伺いしたいと思います。
それでは、前回、12月20日開催の第12回定例教育委員会以降の主な事業等について報告いたします。
学校は、冬季休業期間が終わり、小中学校とも今月14日から3学期が始まっています。2学期末まではインフルエンザ等による閉鎖措置が各校で執られましたが、新学期を迎えた現時点でも気が抜けない状況が続くと考えており、先週開催された校長会議でも、引き続き学校教育活動等における子供たちや教職員の健康管理に留意されるようお願いしたところでございます。

<p>先月 23 日、胆振管内教育長会議が開催され、この中で「令和 7 年度胆振管内教育推進の重点（案）」が示されました。推進テーマを“子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり～学校、地域、社会のウェルビーイングの向上～”とし、胆振独自の 6 つの重点は、令和 6 年度と変わらず重点 1 資質・能力の向上、重点 2 特別支援教育の充実、重点 3 生活・学習習慣の確立、重点 4 地域との連携・協働、重点 5 教員の人材育成、重点 6 働き方改革の推進としております。今後、この重点項目別に各学校では教育推進の重点を定めていくものでございますが、子供を主役に、子供のよさを伸ばすには、何が必要かを主軸に特色ある取組みを検討されるようお願いをしたところでございます。</p>
<p>次に、今月 12 日に令和 7 年苫小牧市はたちを祝う会が開催されましたが、本市ではたちを迎えられた 1,451 人が一堂に会して開催する式典に、委員の皆様にはお忙しいなか、ご出席いただきありがとうございます。今年のお出席者は 1,094 人で、昨年を 12 人上回りましたが、出席率は 75.4%と昨年の 76.1%と比べると 0.7 ポイントの減少となりました。市民会館大ホールに 1,000 人以上のはたちが一堂に集まり、苫小牧市出身で構成されたしゃこねロックのバンド演奏や恩師からのビデオレターなど、笑いとお歓声が起る良い式典だったと思います。改めて、はたちを迎えられた皆さんにお祝いを申し上げるとともに、実行委員の皆さんにも感謝申し上げたいと思います。</p>
<p>次に、15 日には市議会臨時会が行われ、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした補正予算が可決しました。教育費では学校給食支援事業として、学校給食費 5 か月分（2～6 月）相当額を支援し、保護者の負担軽減を図るものでございます。</p>
<p>同じく 15 日ですが、新市長が就任され、市各部の課題についての市長レクチャーが行われておりますが、教育部として、年末に喫緊の課題としてレクをした学校規模適正化と施設整備計画のほか、部活動地域展開、不登校児童生徒への支援、学校給食費の無償化、科学センター改築について、現状と今後の方向性などについて教育部としての考えを申し上げます。</p>

本日、金澤市長による初の総合教育会議が開かれてましたが、市長公約実現に向けて、まちの動きに市政がどう動いていくのかを踏まえるとともに、今日視察した日本語学校などまちの資源を認識しながら、いかに教育委員会がスピード感を持った行動力を発揮できるか、市教委としてしっかりとした考えを持ちながら、教育行政を進めてまいりたいと考えております。

最後に、2月19日から市議会定例会が予定されており、金澤市長にとっては初の定例会であり、初日に市長が市政に臨む基本方針と令和7年度市政方針を、私が令和7年度教育行政執行方針の演説を行います。本日はこの後、その教育行政執行方針素案についての協議を行うこととなっておりますので、忌憚のないご意見を頂ければと思っております。よろしく申し上げます。私からは以上でございます。

報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

(福原教育長) HISAE 日本語学校を視察した感想をお伺いしたいと思いますが、佐藤委員どうでしたか。

(佐藤委員) 外から見ている学校の勉強内容など、短い時間でしたが非常に楽しそうに日本語を勉強している姿を見て、今の日本の若者が忘れていたような、他の国に行って自分の力を試そうというそんなエネルギーを感じてきました。校長先生や畑中代表とお話しして、苫小牧市に住んでいる日本人の外国人を迎えるための意識の持ちようというのは、どちらかというといインターナショナルな考えを少し身につけた方が、これから増えてくる外国の人も安心して来やすいのではないかと思ってお話を聞いていました。

(齋藤委員) 想像以上に皆さんレベルの高い日本語を学習していることに驚きました。文法的な学習でしたけれども、どうやって理解をしているのか、結構皆さんスラスラ正解されていて、日本人でももしかしたらひっかかるような問題でも正解して

いて、本当にレベルが高い日本語を身につけていると感じました。一方で、校長先生に外国人の方が実際に求めていることは何かとお伺いした時に、先ほど総合教育会議の中でも教育長がおっしゃられた押し付けの交流の話になりまして、押し付けの交流は求めている、疲弊されているというお話が出たのが印象深いです。できれば、苫小牧と一緒に力を尽くしていただけるような人材になっていただきたいなという気持ちもある一方で、市外に出る方が結構多いという話でしたので、市外に出たとしても、苫小牧に住んでよかったな、学んでよかったなという誇りを持てるような、苫小牧市の魅力を伝えていければいいのかなとも感じました。

(岡田委員) 日本語学校ということで、苫小牧の文化が違う文化と接する機会なので、文化と文化が合わさってそこでまた新しいものが生まれ、苫小牧市にとってもこれまでと違う新しいものが生まれるという意味でも、市民の皆さんと深い繋がりができれば、新しい苫小牧の文化というものが生まれるチャンスかなと思っております。

(福原教育長) 高橋委員は今日視察を欠席されておりましたが、経営するお店でそういった従業員を雇用されているかと思しますので、そういった外国人に対する思いをお伺いしてもいいですか。

(高橋委員) 私も留学をした経験がありますし、畑中代表も五十嵐校長もよく知っている方々です。留学されてる方々が苫小牧市にどういう気持ちを持って来られているかという話をした時に、我々も考えているとおり、安全で楽しく、北海道苫小牧市を楽しんで、それとは別で将来のことはある程度ははっきりと何をやりたいかが決まっている子供たちが多いと聞いています。先ほども言われましたが、どうしても今の日本の子供たちと彼らを比べた時に、エネルギーと申しますか、毎回意欲がすごく強いというお話しをよくされていまして。残念なことに、そういう方々との接点は非常に少なく、飲食店にも何人か留学生がおりますけども、もっともっとそういう機会を増やして、日本の文化と向こうの文化が触れ合う機会をぜひ作るべきだなと考えております。これからが楽しみです。

(福原教育長) 最後に私から。これまで国際交流や外国人雇用の仕事をしてきた経緯

もあり、そこに教育委員会、教育側としてどういう認識を持つのかと自分に問いかけながら最初は聞いていました。皆さんの意見にもありましたが、どうしても日本人は苫小牧が、北海道がと区域的に思いますが、よく考えたら外国人にとっては日本という一つの国なんですよ。たまたま苫小牧市に縁があつて働くなり日本語学校に通うなりというところの縁を、どのようにうまくコミュニケーションするのか、する必要があらのかなという思いもあります。まあ、今日一つはそれを逆に打ち砕かれたところもありましたが。総合教育会議では総合政策部も出席していたので、政策サイドでも一緒に考えてもらえればと思ひ話を振りました。重荷になっているというのもやり方だと思いますので、そこに教育委員会でどうしていくとまでのことを考えてるわけではないですが、冒頭の挨拶でも申し上げたとおり、本市にとっては一つの重要な資源だと思っていますので、今後の教育行政で活かせるところは活かしてみたいというふうに思いました。

5 議 案

議案第1号 苫小牧市美術博物館協議会委員の任命について

(福原教育長) 議案第1号についてですが、人事案件でございますことから、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、本会議の日程の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは議案第1号を秘密会とすることに決定いたしました。

6 報告・協議
報告（1） 苫小牧市立小中学校規模適正化地域プラン【勇払地区】について
（総務企画課長）－ 苫小牧市立小中学校規模適正化地域プラン【勇払地区】について
説明－
（福原教育長） 質疑に付します。何かございませんか。
私から1点。議案はいいのですが、説明会の質疑応答の中で施設的な部分、こういう部屋が欲しいという質問に対してどう答えたのか教えていただけますか。
（総務企画課長） 今後基本設計などを進める中で、学校運営協議会の場などで必要な部屋といったご要望を聞く機会を設け、そこで確認しながら施設整備について進めていきたいというような回答をさせていただきました。
（福原教育長） 山地次長に聞きたいのですが、想定していない部屋の要望などを仮に配慮した時は国の補助などに影響はないのでしょうか。
（教育部山地次長） 学校の建設ということで補助金を使うので、そこには一定の制約がございます。ですので、そこをどうコーディネートするかという、同じ目的の部屋をそれ専用の部屋としてではなくて、学校教育目的の部屋として兼用するといった形で進めれば問題ないかと思えます。
（福原教育長） 何を言いたいかといいますと、こちらが言ったことを相手は覚えていますので、考えなければならないということがある、ということ踏まえて答えていると思いますのでよろしくお願いします。期待させたものを裏切ったら大変なことになりますので。
ほかにありませんか。ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（福原教育長） それでは、報告第1号の質疑を終結いたします。

報告（２）令和６年度 教育費補正予算について
（教育部斎藤次長） －令和６年度 教育費補正予算について－
（福原教育長） 質疑に付します。何かございませんか。ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（福原教育長） それでは、報告第２号の質疑を終結いたします。
報告（３） 教育委員会職員の人事異動に係る協議について
協議（１） 令和７年度教育行政執行方針（素案）について
（福原教育長） 報告第３号についてですが、人事案件であること、また、協議第１号については、２月市議会定例会にてお示しする案件であり、定例会前に公開することは適切でないことから、教育委員会会議規則第２１条の規定により秘密会とし、審議したいと思いますがよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
（福原教育長） それでは報告第３号及び協議１号を秘密会とすることに決定いたしました。これより、秘密会と決定しました議案第１号、報告第３号、協議第１号について審議したいと思います。関係者以外は退席をお願いいたします。

7 その他

(福原教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何か
ございますか。

(一同「なし」の声)

8 委員会閉会の宣言 (福原教育長)・・・16時00分